

市役所の本庁舎が

生まれ変わりました

改修の
3つの
ポイントNEW
1

災害に強く

本庁舎を災害時の拠点とするため、耐震壁、鉄骨ブレース、制震ブレースをバランス良く配置し、柱に包帯補強を施すなど耐震補強を行いました。



▲地震による揺れを吸収する制震ブレース



▲柱に巻きつけ、建物の強度を上げる包帯補強

NEW
2

環境にやさしく

再生可能エネルギーを活用した太陽光発電装置の設置や断熱性の高いペアガラス、LED照明を導入するなど、省エネを意識し、環境に配慮した庁舎となりました。



▲最大 50kW の発電が可能な太陽光発電パネル



▲太陽光発電による発電量がわかるモニター（正面入口に設置）

NEW
3

人にやさしく

ユニバーサルデザインに配慮し、すべての人にやさしい施設となるよう心がけました。また、内部改修を行い、明るく利用しやすく生まれ変わりました。



▲お年寄りや子どもでも利用しやすい二段手すり



▲1階の窓口には座って話のできるローカウンター

東日本大震災で被害を受けた本庁舎は、昨年4月から改修工事を進めてきましたが、3月15日に工事が完了し、新しく生まれ変わりました。

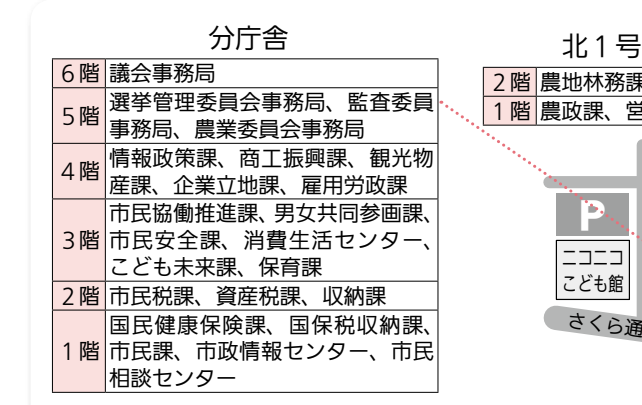
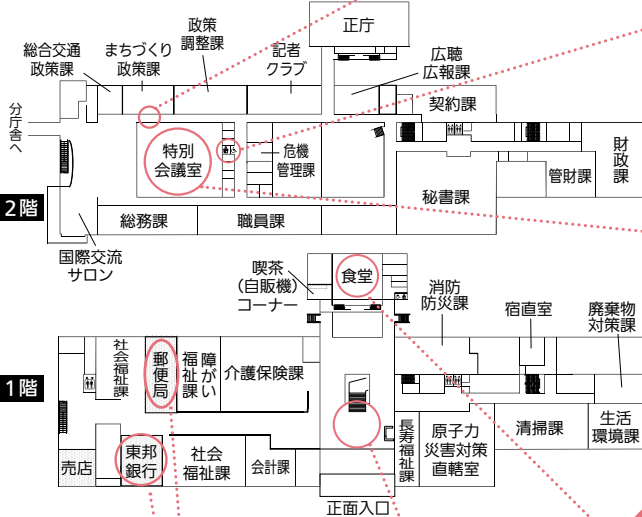
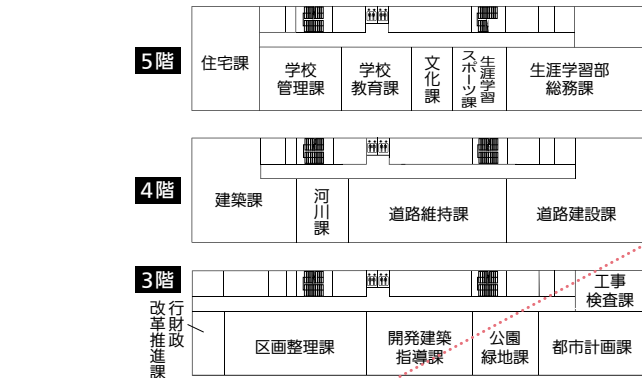
震災以降、ミューカルがくと館や保健所で業務を行っていた所属も4月1日から本庁舎に戻り業務を行います。

なお、本庁舎北1・2号棟は、引き続き執務室として使われます。

問 管財課 ☎ 924-2051

ここに注目！

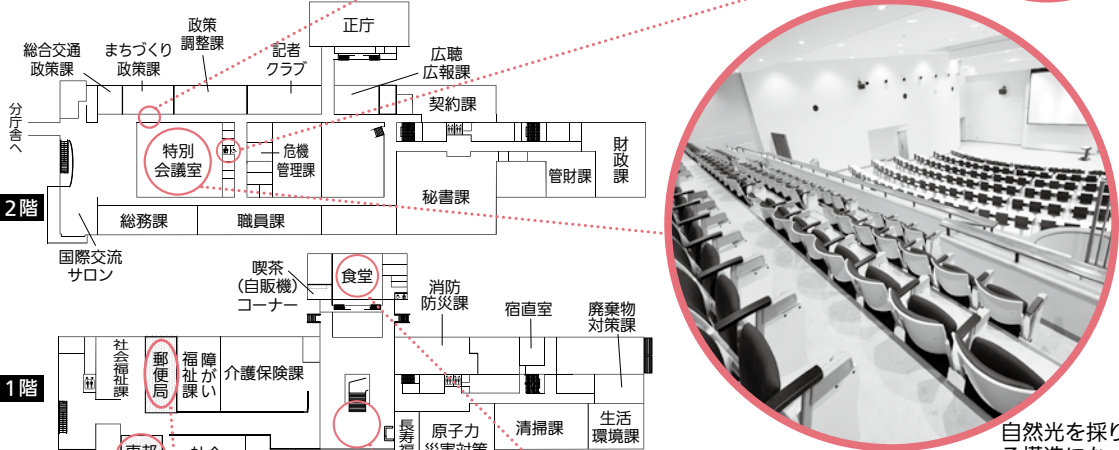
本庁舎の見どころ



車イスでも利用できるトイレを、新たに2階にも設置しました。



広がった廊下



食堂は明るく温かみのある雰囲気になりました。お気軽にご利用ください。



食堂は明るく温かみのある雰囲気になりました。お気軽にご利用ください。

所属の配置が一部変わります

本庁舎の改修完了に伴い、分庁舎と北1・2号棟の所属配置が一部変更になります。ご注意ください。

